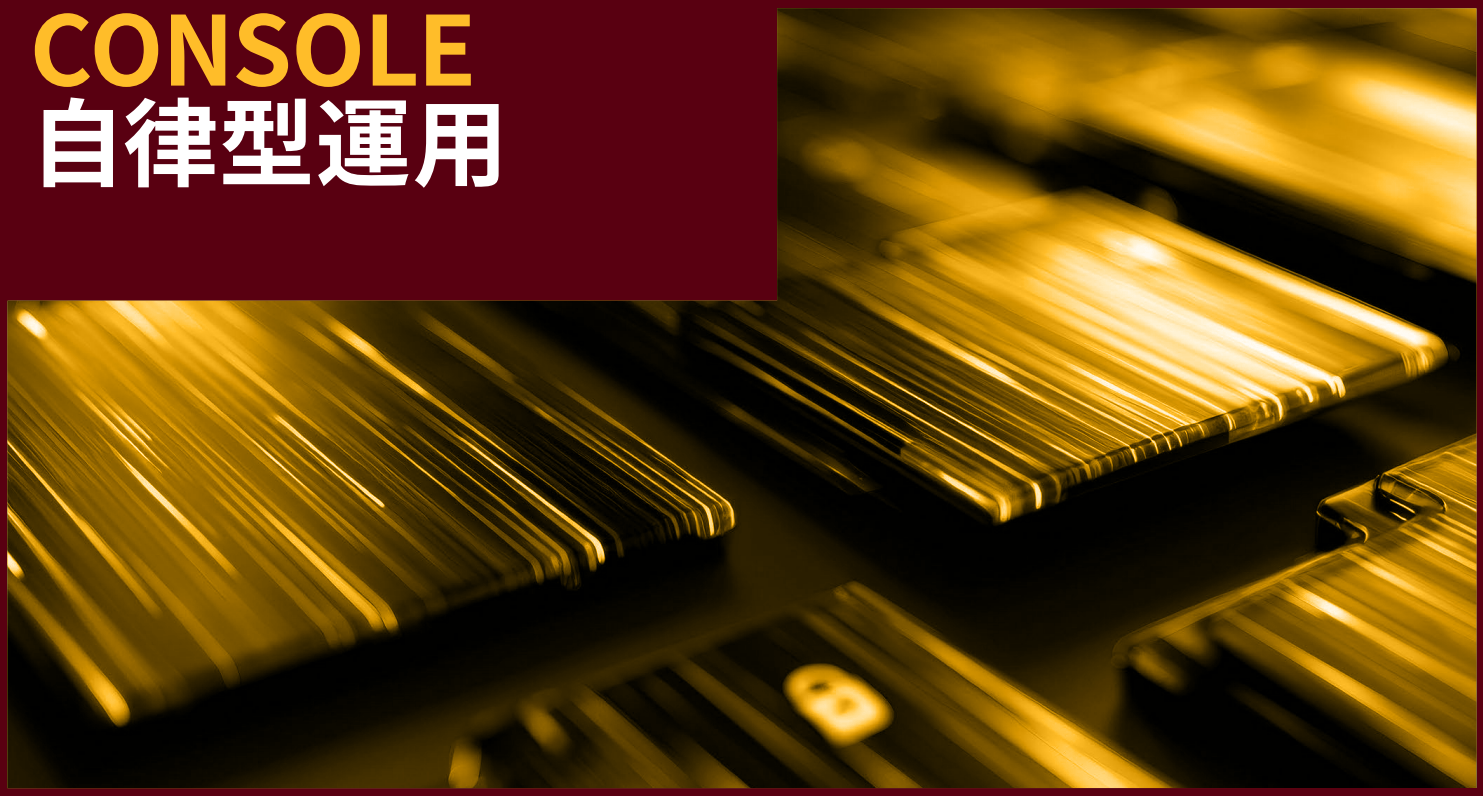
データシート

NETAPP CONSOLE 自律型運用



成果を宣言し、運用を自動化し、すべてのアクションを保護します。

自律型環境の時代の到来

ストレージ管理は、今まさに可観測性の時代を迎えています。ストレージエコシステムは自律型環境の時代に突入しつつあり、ITチームはツール、クラスター、環境全体にわたるあらゆるタスクを手動で調整するのではなく、ビジネスおよび運用上の成果を宣言するようになります。フリートは単一のクラスターから50、100、そして500以上のシステムへと拡大し、現在の作業単位はクラスターではなくフリートになっています。同時に、「管理」の基準は、ダッシュボードから異常検知、根本原因分析、AI支援による修復へと移行しています。NetApp® Console™は、NetApp Platform向けのAIを活用した統合管理レイヤーによってこの変化に対応し、チームがエンタープライズ規模で事後対応型から成果主導型のフリート運用へと移行できるよう支援します。

NetApp Consoleによる完全な制御

NetApp Consoleは、NetApp Platformの自律型コントロールプレーンであり、お客様がNetApp Platformの完全な制御を実践するための手段です：エージェント型AIを使用して自律的な運用を実現しながら、インテリジェントなデータインフラストラクチャを一元的に管理および監視します。人間が望ましい成果を宣言すると、ConsoleはAI主導のインサイト、ガードレール、自動化、および修復ワークフローを使用して、環境をその意図に沿った状態に維持します。Consoleは、インテリジェントな管理、統合されたツールセット、および安全な制御を組み合わせることで、運用上の無駄を削減し、生産性を向上させ、データが存在するあらゆる場所で妥協のないセキュリティを提供します。

ストレージフリート全体を1つのシステムとして運用

Consoleは、断片化されたクラスタごとのツールではなく、ストレージ環境全体を単一の統合ビューでチームに提供します。自動検出、実用的なダッシュボード、継続的な可観測性により、手動によるトラブルシューティングに代わって、ハイブリッドマルチクラウド環境全体における健全性、容量、パフォーマンス、およびリスクに関するリアルタイムの洞察が得られます。予測分析とインテリジェントなインシデント解決により、チームは事後対応型の火消しではなく、業務上の先見性を得ることができ、問題がビジネスに影響を与える前に発見できるようになります。その結果、ストレージフリートの規模が拡大しても、一元的な可視性、一貫性の向上、そして自信を持った運用を実現できます。

エンタープライズ規模での常時稼働型自動化

Consoleは、日常業務にエージェント型AIを適用することで、チームが複数のツールやインターフェースを探し回る代わりに、自然言語で質問したり、行動を起こしたりできるようにします。チャットボット機能を搭載した組み込みのAIアシスタントは、状況に応じた洞察を提供し、一般的なワークフローをガイドし、宣言された結果を適切なストレージアクションに変換するのを支援することで、新しいチームメンバーの生産性向上までの時間を短縮し、経験豊富なメンバーの日々の運用作業を軽減します。AIを活用したオーケストレーション、AIモデルを可能にするオープンスタンダードサーバー、そしてAPIファーストの統合によって実現される常時稼働の自動化は、このインテリジェンスをシステム全体に拡張します。

推測ではなく、ポリシーに基づいた配置とプロビジョニング

Consoleを使用すると、ストレージをクラスタごとにプロビジョニングするのではなく、チームが希望する結果を宣言し、ストレージクラスとポリシーベースの配置を通じてそれを適用できます。ガードレール制御によるプロビジョニングは、意図を一貫性のある統制されたストレージアクションに変換し、手動によるチケットベースのワークフローを必要とせずに、配置精度、容量利用率、およびパフォーマンス効率を向上させます。数百のシステムやハイブリッドマルチクラウド環境全体で一貫して拡張できるポリシーベースの運用を通じて、クラスタごとの推測による作業をこのインテントベースのアプローチに置き換えます。

事後対応にとどまらない運用上の先見性

Consoleは、検出とアクションの間のループを閉じます。Consoleのクローズドループ修復は、定義されたガードレールの範囲内で動作し、容量、サービス品質、ランサムウェア対応を対象とするため、一般的な問題はチケット発行や手動による介入を経ることなく自動的に解決されます。統制された修復プロセスは、チームが問題解決までの時間を短縮し、手動によるトラブルシューティングを最小限に抑え、緊急対応ではなく戦略的な業務に時間を割けるようにすると同時に、承認と監視のために人間が関与し続けることを可能にします。

生産性を向上させ、運用リスクを低減

NetApp Consoleは、オンボーディングの簡素化、日常的な管理業務の効率化、そして一般的なストレージおよびデータサービスのワークフローを直感的な操作でチームに案内することで、業務生産性を向上させます。ガイド付きオンボーディング、簡素化された設定、自動システム検出により、生産性向上までの時間を短縮し、自然言語AIによる支援、集中管理、統合管理により、日々の運用作業を軽減します。Consoleは、カスタマイズ可能な実用的なダッシュボード、健全性サマリー、アラート、通知、および状況に応じたインサイトを提供することで、運用状況の把握を向上させます。チームはツールの切り替え、反復作業、手作業によるトラブルシューティングや修復に費やす時間が減るため、戦略的な業務により多くの時間を割くことができます。自動検出、実用的なダッシュボード、プロアクティブな監視、自律的な修復、および統合された管理機能により、Consoleはチームが手作業を減らし、コンテキストの切り替えを最小限に抑え、より大きな自信を持って迅速に行動できるよう支援します。

主なメリット

- ストレージ環境全体で、フリート全体の制御と可観測性を統合します。
- 宣言された結果を、管理され、ガードレールによって制御されるストレージアクションに自動的に変換します。
- 意図ベースのストレージクラスとポリシーを使用することで、安心してプロビジョニング、配置、管理を行うことができます。
- エージェント型AIと自然言語のChatOpsにより、ガイド付きの回答を得て、より迅速に行動できます。
- 自律的なポリシーベースの修復により、問題をより迅速に解決します。
- 自社LLMを使用した安全なAI運用が可能です。
- ID検証済みのアクセス、ゼロトラスト制御、常時のコンプライアンス対応によって、あらゆるアクションを保護します。
- ストレージとデータサービスのための単一の自律制御プレーンを導入することで、ツールの乱立を抑制します。
- 統合された管理機能と常時稼働のコンプライアンスにより、業務規模を拡大できます。

内部から外部まで、一切妥協のないセキュリティ

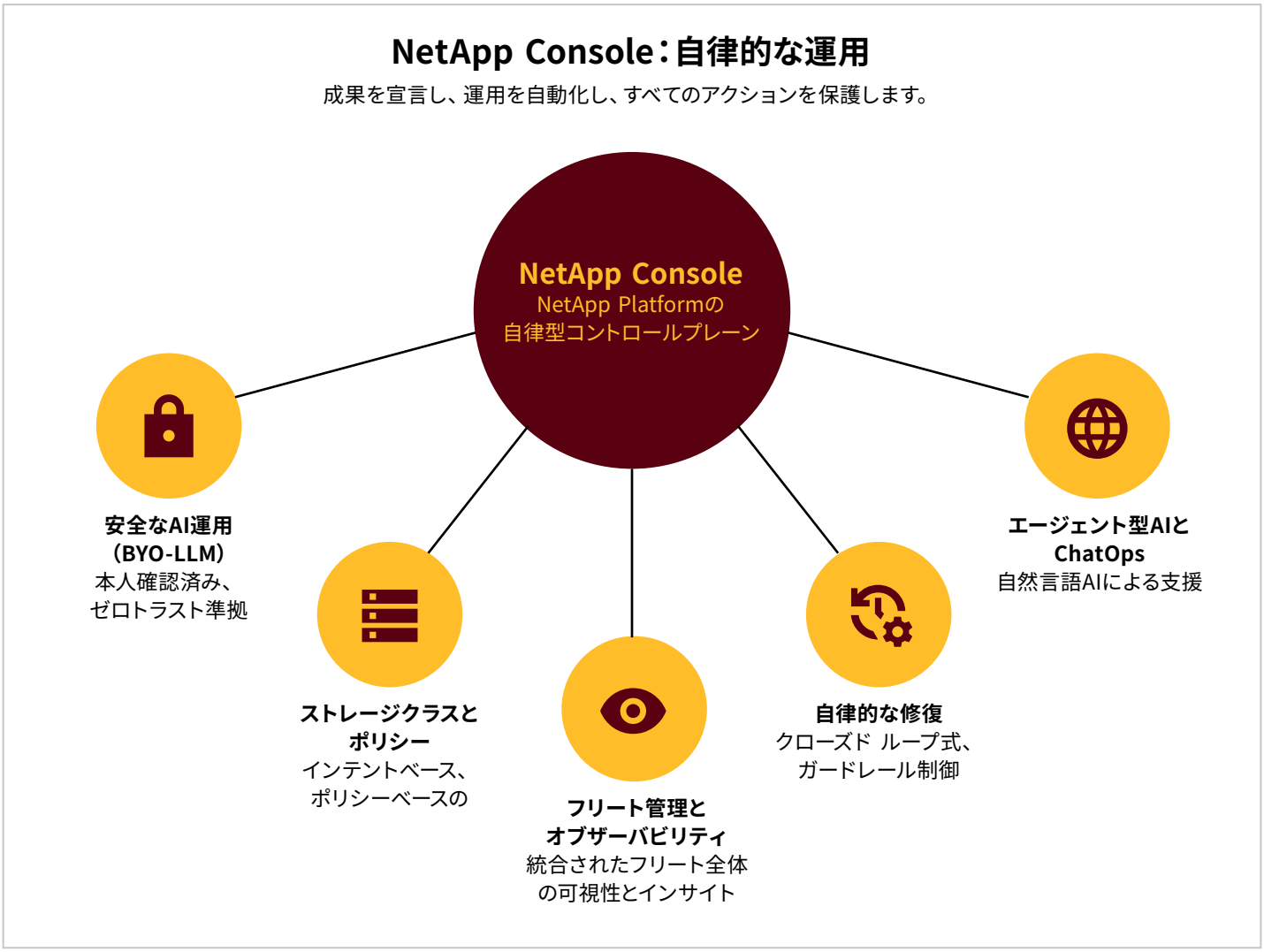
セキュリティは制御プレーンに組み込まれており、後付けのものではありません。すべてのアクションは、マルチテナントリソース階層全体にわたる、ID検証済みアクセス、最小権限のアクセス許可、および多層的なゼロトラスト準拠の制御を通じて認証されます。秘密情報と認証情報は、運用上の複雑さを増やすことなく暗号化および管理され、REST APIアクセスも同様に管理されます。独自の大規模言語モデルを持ち込みたいチーム向けに、ConsoleはBYO-LLMによる安全なAI運用をサポートします。組織は、自社のLLMをAI支援の運用に利用しながら、データとモデルを自社のガバナンス下に置くことができます。常時稼働のコンプライアンスとガバナンス、ポリシーの適用、アクティビティの監視、異常検知により、環境の規模が拡大してもチームは監査対応の準備を整えることができます。

生産性を向上させ、運用リスクを低減する

自律型環境の時代においては、人間が望ましい結果を宣言し、自律的な運用によってストレージ環境がその意図に沿って維持されます。これらの機能を組み合わせることで、チームは受動的な管理から成果重視のフリート運用へと移行できます：常時稼働の自動化、継続的な可観測性、AIを活用した運用、予測分析、ガードレール制御によるプロビジョニング、組み込みのガバナンスといった統一されたエクスペリエンスにより、Consoleは運用上の複雑さを軽減し、生産性を向上させ、リソースを最適化し、ストレージフリートの規模拡大に伴う確実で安全な制御の維持を支援します。

実際のNetApp Consoleの自律的な運用の動作を確認するには、NetApp Console Interactive Showcaseにアクセスするか、NetApp Consoleの詳細をnetapp.com/consoleでご覧ください。

図1：NetApp Consoleの自律運用概要



本ドキュメントは機械翻訳による参考訳です。英語版との矛盾や不一致があった場合には、英語版の内容が優先されます。

NetAppについて

NetAppは、エンタープライズ ストレージの台頭からデータとAIによって定義されるインテリジェントな時代に至るまで、30年以上にわたって、世界をリードする組織が変化に対応できるよう支援してきました。現在、インテリジェント データ インフラストラクチャー企業として、お客様がデータをイノベーション、レジリエンス、成長の原動力へと変えるお手伝いをしています。そのインフラストラクチャーの中核をなすのがNetAppのデータ プラットフォームです。これは、あらゆるクラウド、ワークロード、環境にわたってデータを接続、保護、活用する、エンタープライズクラスのインテリジェントな統合基盤です。業界をリードするNetAppのデータ管理ソフトウェア / OSであるNetApp ONTAPの実績ある性能を基盤とし、AI Data EngineとAFXによる自動化で強化されたプラットフォームが、大規模な環境におけるオブザーバビリティー、耐障害性、インテリジェンスを実現します。NetAppのデータ プラットフォームは、設計段階から分離が考慮され、ストレージ、サービス、制御が切り離されているため、企業はロックインを避けながら、最新化のペースを上げ、効率的な拡張とイノベーションを達成できます。世界最大手のクラウドにネイティブに組み込まれた唯一のエンタープライズ ストレージ プラットフォームとして、組織が一貫したパフォーマンス、ガバナンス、保護のもと、あらゆるワークロードを場所に縛られず自由に実行できる環境を実現します。NetAppのソリューションがあれば、データは常に準備万端です。脅威からの防御、AIの活用、次なるブレークスルーの推進に、いつでも対応できます。だからこそ、世界で最も先進的な企業は、インテリジェンスを優位性に変えるためにNetAppを信頼しています。www.netapp.com

ネットアップ合同会社
Email:ng-sales-inquiry@netapp.com
https://www.netapp.com/ja/forms/sales-contact/

© 2026 NetApp, Inc. All rights reserved. NetApp、NetAppのロゴ、http://www.netapp.com/jp/legal/netapptmlist.aspxに記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。DS-4531-0926-jaJP

4~27sep26